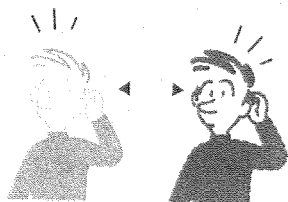


[知っておきたい印刷操作] トナーの消費を抑える



操作パネルの「トナー節約」スイッチを使って、トナー節約モードのON/OFFを切り替えることができます。トナー節約モードをONにすると、印刷濃度が薄くなり、トナーの消費量を減らすことができます。

トナー節約モードの初期値はOFFに設定されています。トナー節約モードを変更する方法には、一時的に変更する方法と、初期値を変更する方法の2通りがあります。

トナー節約モードの印字例

トナー節約モード：OFF

トナー節約モード

トナー節約モード：ON

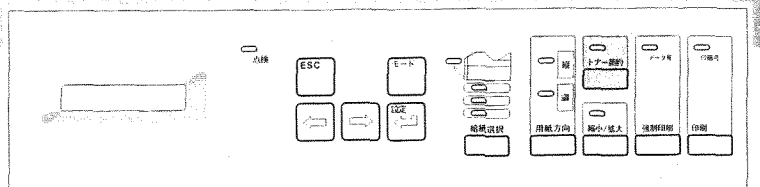
トナー節約モード

●一時的に変更する

トナー節約モードを一時的に変更した場合には、電源スイッチを切るまでその設定で印刷されます。

一時的に変更した設定を初期値に戻すには、「リセット」を行います。リセットについての詳細は、P62「●リセットするには」をご覧ください。

🔑 操作の手順

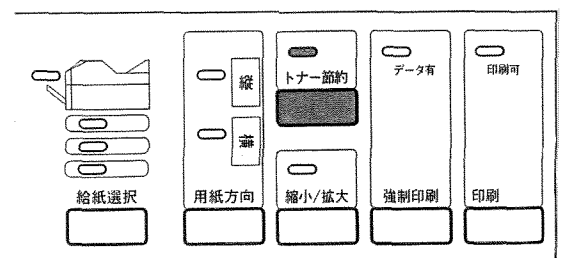


1 **トナー節約** スイッチを押します。

トナー節約 スイッチを押すたびに、トナー節約モードのON/OFFが切り替わります。[トナー節約] ランプが点灯しているときが、トナー節約モードがONの状態です。

もし、プリンターがエラー状態だったり、印刷データが残っている状態や印刷処理中の場合には、**トナー節約** スイッチは操作できません。このような場合には、エラー状態を解除したり、強制排出またはリセットを行ってください。

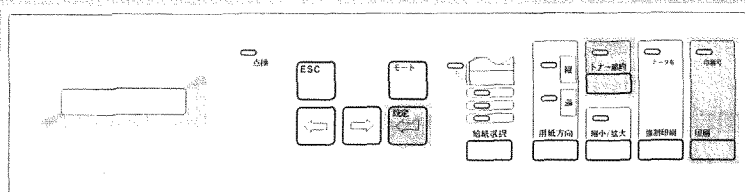
- エラー状態を解除する方法についてはP174「異常時の診断」、強制排出についてはP61「●残ったデータを強制的に印刷するには」、リセットについてはP62「●リセットするには」を参照してください。



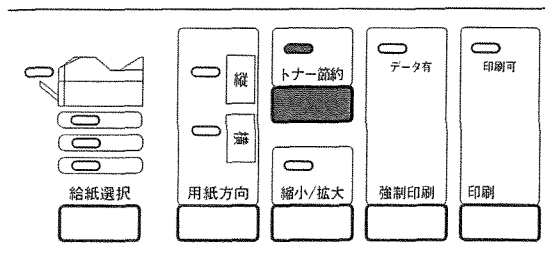
●初期値を変更する

トナー節約モードの初期値を変更した場合には、電源スイッチを切っても変更した設定値が有効になります。

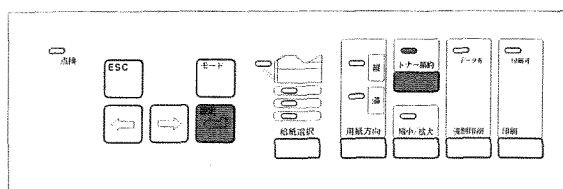
操作の手順



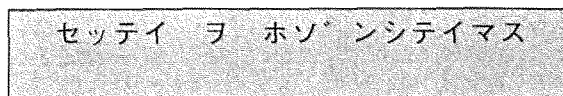
- 1 **トナー節約** スイッチを押して、トナー節約モードのON/OFFを選択します。



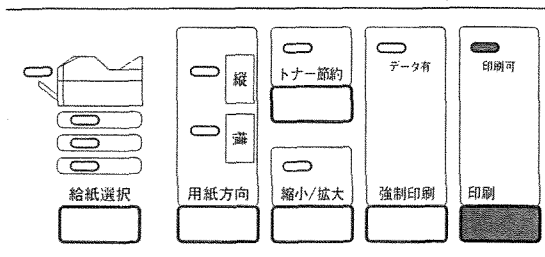
- 2 **設定** スイッチを押しながら **トナー節約** スイッチを押します。



メッセージが表示され、トナー節約モードの初期値が設定されます。

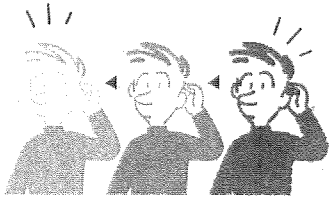


- 3 **印刷** スイッチを押します。
印刷可能状態になります。



「知っておきたい印刷操作」トナーの消費を抑える

[知っておきたい印刷操作] 印字濃度を調節する



印字濃度が濃すぎたり、薄すぎたりする場合には、プリンター背面にある印字濃度調節ダイヤルで印字濃度を調節します。このダイヤルで調節することにより、線を太くしたり、細くしたりできますので、細かい字などを印刷する際に、文字のつぶれを防ぐ場合に有効です。

印字濃度は印刷中でも調節できます。

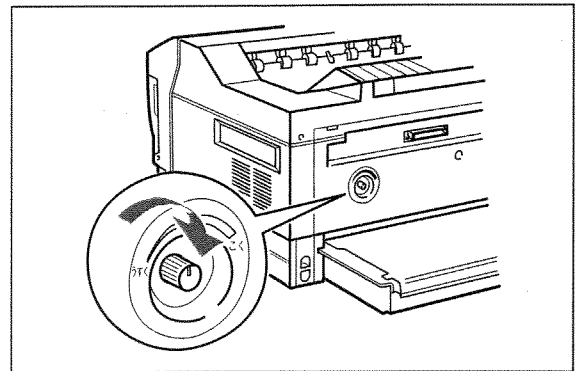
● 印字濃度を濃くするには



操作の手順

印字濃度調節ダイヤルを右側（こく）にまわします。

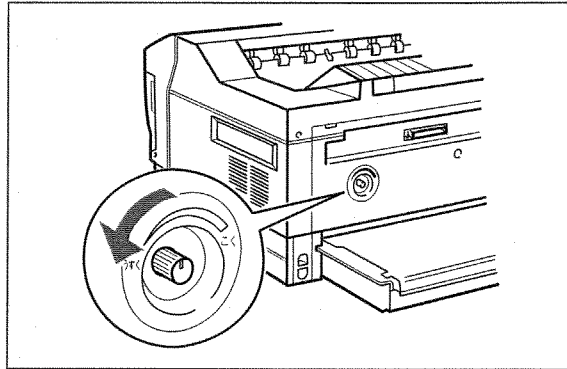
- 印字濃度調節ダイヤルを右にまわしても文字がかすれる場合には、EPカートリッジのトナー残量が少なくなっていることが考えられます。このような場合には、EPカートリッジを交換してください。EPカートリッジの交換については、P80「EPカートリッジを交換する」を参照してください。
- 印字濃度調節ダイヤルを濃くした状態で印刷を続けると、トナーの消費量が多くなり、EPカートリッジの寿命が短くなるので、ご注意ください。



●印字濃度を薄くするには

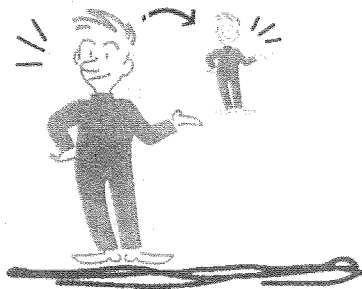
操作の手順

印字濃度調節ダイヤルを左側（うすく）にまわします。



「知っておきたい印刷操作」印字濃度を調節する

[知っておきたい印刷操作] 縮小・拡大印刷をする



操作パネルを使って、縮小・拡大率を設定し、縮小・拡大印刷をすることができます。

縮小・拡大率の初期値は、等倍（100%）に設定されています。

縮小・拡大率を変更する方法には、一時的に変更する方法と、初期値を変更する方法の2通りがあります。

設定できる縮小・拡大率には、次の8種類があります。

等倍（100%）

B4サイズをA4サイズに縮小（80%）

A3サイズをA4サイズに縮小（約67%）

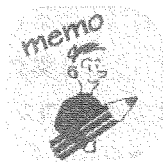
連続紙サイズをA4サイズに縮小（横75%、縦約69%）

連続紙サイズをB4サイズに縮小（横100%、縦約88%）

A4サイズをB4サイズに拡大（120%）

A4サイズをA3サイズに拡大（141%）

詳細設定1で設定されている値で縮小・拡大



●連続紙→A4、連続紙→B4を選んだとき

この縮小では、行ピッチのみが圧縮されます。このため、行ピッチによっては行が重なることがあります。イメージデータは、連続紙→A4の場合は75%、連続紙→B4の場合は等倍となり、縦の縮小率が文字データと異なるので文字データ以外の印刷には適しません。連続紙→A4、連続紙→B4を選んだ場合は、試し印刷で問題のないことを確認のうえ使用してください。

●5584-H02,G02との違い

5584印刷装置では「連続紙→A4」縮小は、約67%の等倍縮小となっています。同等の出力結果を希望される場合は、「A3→A4」縮小を指定してください。

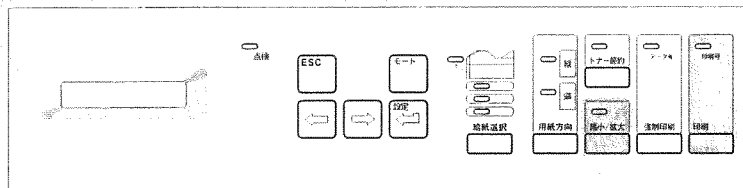
詳細設定1での縮小率の設定については、P103「詳細設定1」を参照してください。

●一時的に変更する

縮小・拡大率を一時的に変更した場合には、電源スイッチを切るまでその設定で印刷されます。

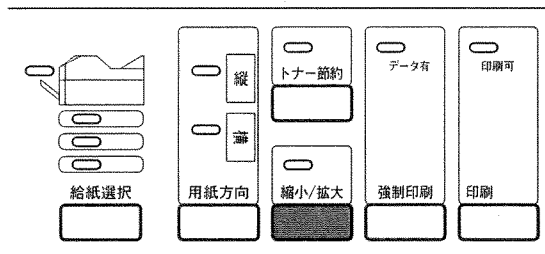
一時的に変更した設定を初期値に戻すには、「リセット」を行います。リセットについての詳細は、P62「●リセットするには」をご覧ください。

操作の手順



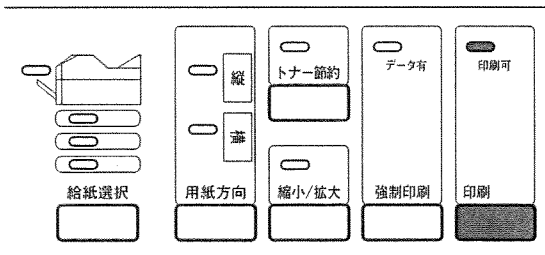
1 縮小・拡大率を選択します。

縮小/拡大 スイッチを押す度に、縮小・拡大率の表示が順に切り替わります。設定したい縮小・拡大率を表示してください。



2 **印刷** スイッチを押します。

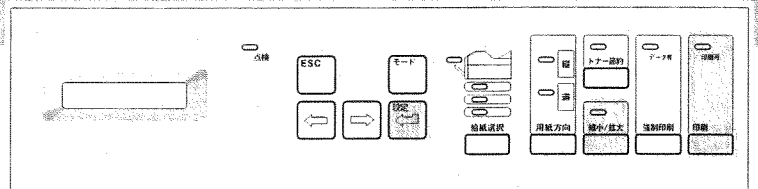
縮小・拡大率が設定され、印刷可能状態になります。



●初期値を変更する

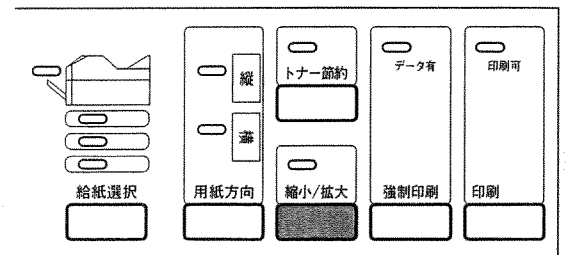
縮小・拡大率の初期値を変更した場合には、電源スイッチを切っても変更した設定値が有効になります。

🔑 操作の手順



1 縮小・拡大率を選択します。

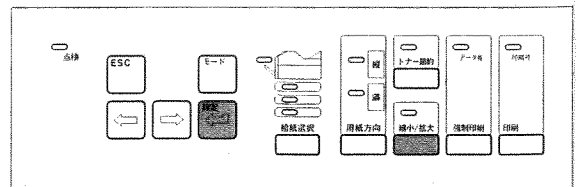
縮小/拡大 スイッチを押す度に、縮小・拡大率の表示が順に切り替わります。設定したい縮小・拡大率を表示してください。



V 1.00 A 4
A 3 > A 4 PAGES

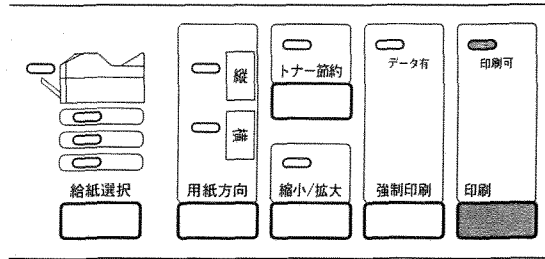
2 **設定** スイッチを押しながら **縮小/拡大** スイッチを押します。

メッセージが表示され、縮小・拡大率の初期値が設定されます。



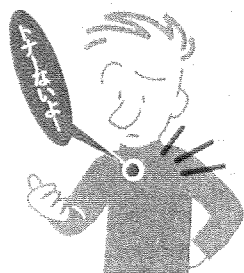
セッテイ ヲ ホゾ ンシテイマス

- 3 **印刷** スイッチを押します。
印刷可能状態になります。



「知っておきたい印刷操作」縮小・拡大印刷をする

[知っておきたい印刷操作]EPカートリッジを交換する



[点検] ランプが点灯し、カートリッジのトナーがなくなりかけていることを示すエラーメッセージが表示部に表示されたら、次の手順で新しいEPカートリッジ（別売）に交換してください。

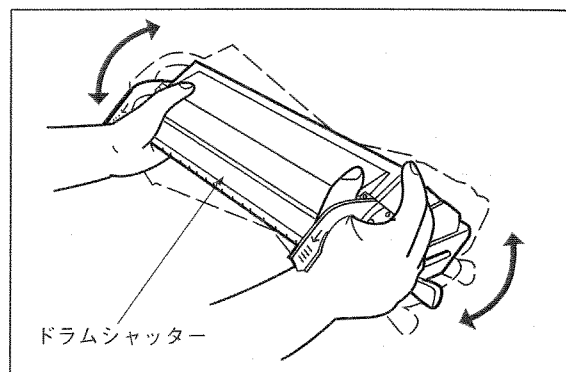
EPカートリッジの購入についての説明がP199「付録B オプション製品・サプライ品の紹介」にあります。参照してください。

EPカートリッジ1本で、A4用紙約7,000枚の印刷が可能です（用紙表面の約5%に黒い部分（印字部分）があり、濃度が初期設定値の場合）。

●はじめてトナー不足のメッセージが表示された場合

はじめてメッセージが表示された状態ならば、カートリッジを交換しなくても、しばらく印刷できます。

次の図のように、カートリッジを取り出して左右を5～6回、ゆっくりと上下させ、再度セットして、残ったトナーを使用してください。



なお、この場合、トナー残量が少ないため、印刷途中から印字が薄くなってくることがあるのでご注意ください。

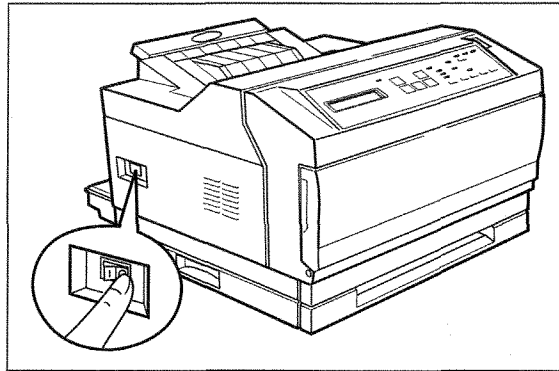
この操作を行っても、まだ印字が薄くなる場合は、カートリッジを交換してください。



- EPカートリッジは、プリンターにセットするまで、袋から取り出さないでください。
- 袋から取り出したら、できるだけ早く（5分以内）にプリンターにセットしてください。
- 直射日光や1500ルクス以上の強い光には絶対に当てないでください。
- カートリッジは、両脇または把手を持つようにし、それ以外のところは触れないようにしてください。

操作の手順

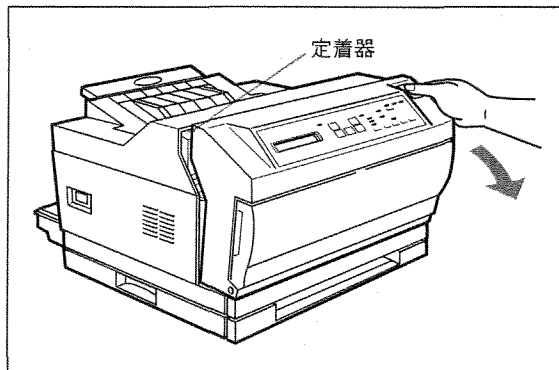
- 1 プリンターの電源を切ります。
電源スイッチのOFF (○) 側を押し、電源を切ります。すべてのランプが消灯します。



- 2 前面カバーを開きます。
前面カバー開閉レバーを押しながら、ゆっくり手前に開いてください。

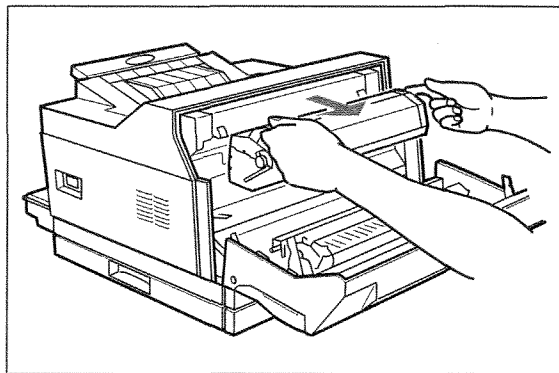
- 印刷直後は定着器が非常に高温になっています。手を触れないように注意してください。

また、プリンター内部の他の部品にも手を触れないでください。



- 3 EPカートリッジを図のように持ち、手前に引いて取り外します。

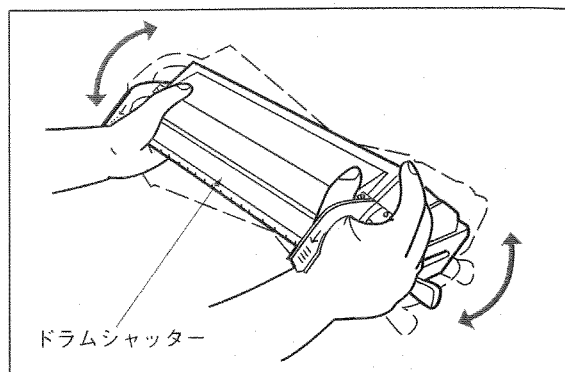
- 取り外したEPカートリッジは、包装箱やビニール袋などに入れ、可燃物として廃棄することができます。なお、絶対に火の中には投じないでください。



4 新しいEPカートリッジを準備します。

まず、EPカートリッジを袋から出し、図のように7~8回ゆっくりと振ってください。

- EPカートリッジを包んでいた袋は、プリンターを移動する際に必要になりますので、保管しておきましょう。
- ドラムシャッターは、中の感光体（ドラム）に光が当たらないように保護しています。ドラムシャッターは、むやみに開けないでください。また、感光体表面には手を触れないでください。

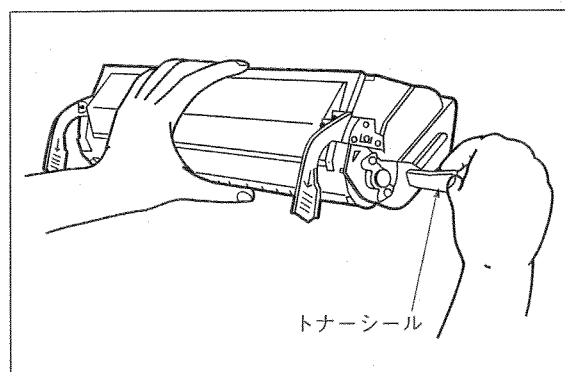


5 トナーシールを抜きます。

EPカートリッジを平らな場所に置き、片手でEPカートリッジを押さえ、もう一方の手でトナーシールを引き抜きます。

- トナーシールを斜めに引くと、中でテープが切れてしまうことがあります。必ず水平方向に引き抜いてください。
- トナーシールには、少量の印刷用トナーが付着していますので、手や衣類を汚さないようにご注意ください。

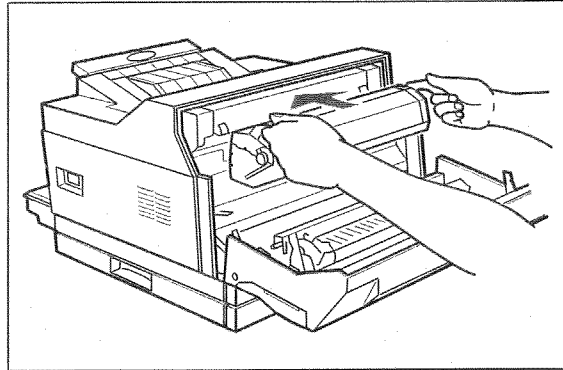
トナーシールを引き抜いたあとは、トナーがこぼれるので、EPカートリッジを立てたり、逆さにするなど乱暴に扱わないでください。



6 EPカートリッジをプリンターにセットします。

EPカートリッジを図のように両手で持ち、プリンター内部のガイドに合わせながら、プリンターの奥までしっかりと押し込み、レバーを指で押し確実にセットします。

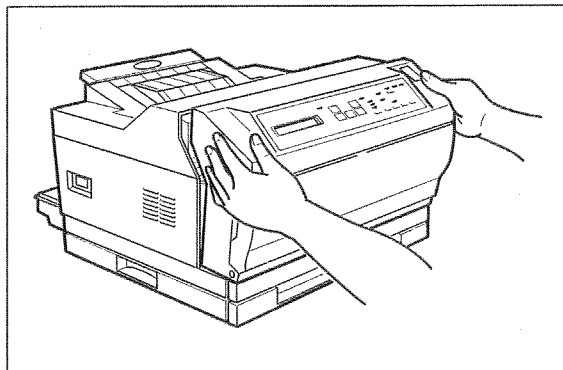
- EPカートリッジは、把手（または両脇）を持つようにし、それ以外のところは触れないようにしてください。



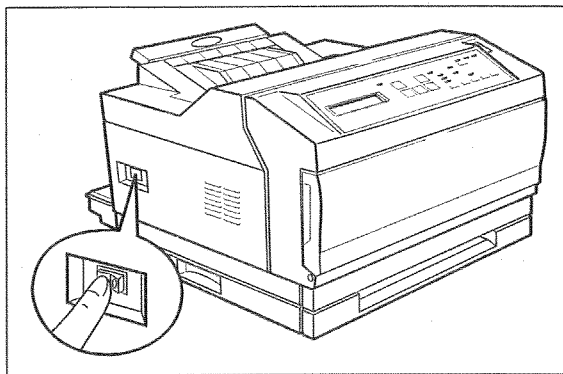
7 前面カバーを閉じます。

両手で前面カバーの両端を押し上げ、確実に閉じてください。

- 前面カバー両端が確実にロックされていることを確認してください。完全にロックされていないと、プリント不良が発生することがあります。



8 電源スイッチのON (I) の側を押し、電源を入れます。



- 9 定着器ローラーを清掃します。
- 定着器ローラーの汚れは、用紙を汚す原因になります。EPカートリッジを交換した際には、必ず定着器ローラーを清掃してください。
- 詳しい清掃方法は、P184「●プリンター内部の清掃」を参照してください。